

## [成果情報名] オキナワ台木を利用したモモ「さくひめ」のハウス栽培における生育相と生育日数

[要約] 「日川白鳳」の自発休眠覚醒直後に保温を開始したハウス栽培の「さくひめ」（台木は共にオキナワ台）は、保温開始から満開までの日数は約30日、硬核期は満開後約55～70日、満開から収穫盛期までの日数は約90日である。「日川白鳳」と比較して、保温開始から満開までの日数が少なく、満開から収穫盛期までの日数が多く、収穫盛期は約5日早い。

[キーワード] さくひめ、オキナワ台、ハウス栽培、生育相、生育日数、硬核期

[担当] 長崎県農林技術開発センター・果樹茶研究部門・ビワ落葉果樹研究室

[代表連絡先] 電話 0957-55-8740

[分類] 研究成果情報

### [背景・ねらい]

農研機構育成のモモ「さくひめ」は低温要求量が少なく、温暖化対応品種として普及が見込まれており、現地への円滑な導入のために生育特性の解明が求められている。また、長崎県では低温要求量の少ない「オキナワ」を「日川白鳳」の台木として利用すると、普及台木より少ない低温要求量で開花を得られることを明らかにしている。そこで、本研究ではハウス栽培におけるオキナワ台「さくひめ」の作型検討や管理時期の目安とするため、生育相（満開期、硬核期、収穫盛期）と生育に要する日数を明らかにする。

### [成果の内容・特徴]

#### <生育相>

1. 「日川白鳳」の自発休眠覚醒後に保温を開始した「さくひめ」は、満開期は加温栽培では2月19日、無加温栽培では3月5日である。収穫盛期は加温栽培では5月17日、無加温栽培では6月2日である（表1）。

#### <生育日数>

2. 保温開始から満開期までの生育日数は「さくひめ」は約30日、「日川白鳳」は約40日であり、「さくひめ」は「日川白鳳」と比較して約10日短い（図1）。
3. 硬核期は、「さくひめ」は満開後約55日目から70日目、「日川白鳳」は満開後約45日から60日である。「さくひめ」は「日川白鳳」と比較して、硬核開始の満開後日数が約10日長く、硬核期間はほぼ同じである（図1、図2）。
4. 満開期から収穫盛期までの生育日数は、「さくひめ」は約90日、「日川白鳳」は約80日であり、「さくひめ」は「日川白鳳」と比較して約10日長く、収穫盛期（月日）は約5日早い（表1、図2）。

### [成果の活用面・留意点]

1. 本成果は日川白鳳の自発休眠覚醒直後に保温開始した研究成果である。本成果の生育相および生育日数を参考に、作型検討の目安として利用できる。ただし、保温開始時期や温度管理等により生育日数には日数差が見られることが予想される。
2. 硬核期は果実の中央にある核（内果皮）が硬化する時期である。一般的に硬核期に果実肥大が促されると核に亀裂が入り、生理落果や変形果発生を助長し生果率が低下するとされているため、この時期には摘果や新梢管理、灌水等の管理を集中して行わない。

[具体的データ]

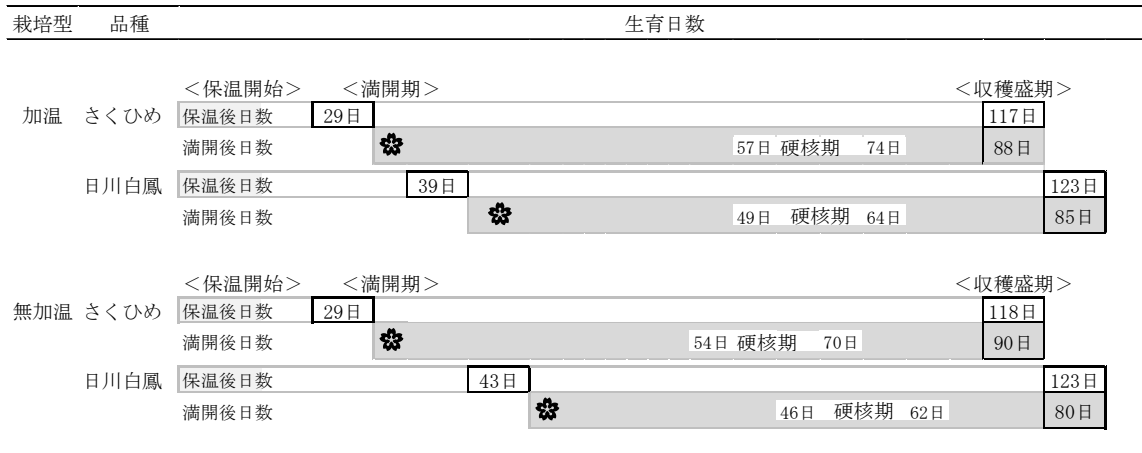
表1 「さくひめ」と「日川白鳳」の生育相

栽培型 <sup>2</sup>	品種	保温開始 (月日)	満開期 (月日)	硬核開始 (月日)	硬核終了 (月日)	硬核期間 (日)	収穫盛期 (月日)
加温	さくひめ	1/20	2/19	4/15	5/3	18	5/17
	日川白鳳		2/28	4/17	5/2	16	5/23
無加温	さくひめ	2/5	3/5	4/28	5/13	16	6/2
	日川白鳳		3/19	5/4	5/20	16	6/7

園の概要 長崎県農林技術開発センター果樹・茶研究部門内の「さくひめ」「日川白鳳」の混植園  
 台木は共にオキナワ台木

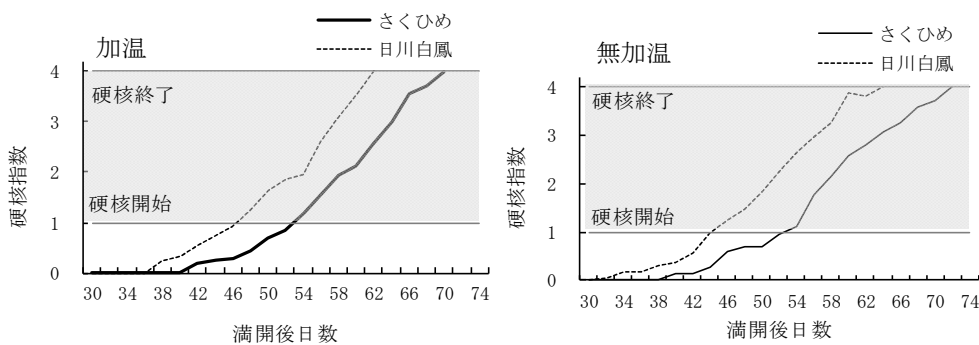
<sup>2</sup> 加 温 2018～2019年産平均  
 保温開始 (7.2℃以下低温遭遇704時間、DVI値1.0)  
 温度設定 (最低温度 開始6℃～開花期10～12℃、最高気温25℃を上回らないよう管理)  
 無加温 2017～2019年産平均  
 保温開始 (7.2℃以下低温遭遇902時間、DVI値1.1)  
 温度設定 (保温に努め、最高気温25℃を上回らないよう管理)

図1 「さくひめ」と「日川白鳳」の生育日数 (模式図)



(加温 2018～2019年産平均、無加温 2017～2019年産平均)

図2 「さくひめ」と「日川白鳳」の満開後日数と硬核指数の関係



(加温 2018～2019年産平均、無加温 2017～2019年産平均)

<硬核時期の判定> 満開後30日目から3～5日毎に果実を10果採取し、フロログルシン塩酸反応 (核のリグニン化を染色度合で判別 (大浦ら2011, 岡山県農業研報) により硬核度合を調査。調査は6段階で行い、硬核指数の平均が1に達した日を硬核開始日、4に達した日硬核終了とする。

(松本紀子)

[その他]

予算区分：県単  
 研究期間：2017～2019年度  
 研究担当者：松本紀子  
 発表論文等：松本 (2019) ながさき普及技術情報第39号